

# 12月議会議案審議

## 採決結果 町長提出議案一覧

条 例： 4件  
補 正 予 算： 7件  
そ の 他： 5件  
計 16件

議案番号	区 分	議 案 名	審議採決の結果
議案第63号	条例	和水町消防団条例の一部改正について	原案可決
議案第64号	条例	和水町簡易水道条例の一部改正について	〃
議案第65号	条例	和水町空家等の適正管理に関する条例の制定について	〃
議案第66号	条例	和水町金栗四三生家記念館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃
議案第67号	補正予算	平成30年度 和水町一般会計補正予算（第6号）	〃
議案第68号	補正予算	平成30年度 和水町国民健康保険事業会計補正予算（第3号）	〃
議案第69号	補正予算	平成30年度 和水町介護保険事業会計補正予算（第2号）	〃
議案第70号	補正予算	平成30年度 和水町特別養護老人ホーム事業会計補正予算（第3号）	〃
議案第71号	補正予算	平成30年度 和水町簡易水道事業会計補正予算（第2号）	〃
議案第72号	補正予算	平成30年度 和水町下水道事業会計補正予算（第3号）	〃
議案第73号	補正予算	平成30年度 和水町特定地域生活排水処理事業会計補正予算（第1号）	〃
議案第74号	その他	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について	〃
議案第75号	その他	第2次和水町まちづくり総合計画基本構想について	〃
議案第76号	その他	財産の無償貸与についての議決内容の一部変更について	〃
議案第77号	その他	町道の路線廃止について	〃
議案第78号	その他	町道の路線認定について	〃

## 議員提出議案一覧

議案番号	区 分	議 案 名	審議採決の結果
発議第1号		和水町総合グラウンド及びその周辺整備事業検討特別委員会設置に関する決議について	原案決定
		閉会中の継続調査について（各委員会）	〃
		議員派遣について	〃

## 12月定例会 賛否一覧表

賛否が分かれた議案だけを掲載  
○は賛成 ×は反対 ーは欠席

議 案	議員名	荒木 宏太	白木 淳	齊木 幸男	坂本 敏彦	竹下 周三	高木 洋一郎	秋丸 要一	松村 慶次	庄山 忠文	池田龍之介	森 潤一郎	蒲池 恭一
議案第70号 補正予算	平成30年度 和水町特別養護老人ホーム事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	ー	※

※議長は可否同数または特別議決の時以外表決に参加しません。

## 陳情等の審査結果

受付番号	受付年月日	件 名	審査結果	付託委員会
294	平成30年11月5日	国民健康保険財政への国庫負担割合を増やすことを求める陳情書	採択	配付
295	平成30年11月5日	医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書	採択	配付
296	平成30年11月5日	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める陳情書	採択	配付
297	平成30年11月5日	「介護労働者の労働環境及び処遇の改善」のために国に対し意見書の提出を求める陳情	採択	配付
298	平成30年11月5日	介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める陳情	採択	配付
299	平成30年11月5日	看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める陳情	採択	配付
321	平成30年11月28日	消費税増税と「軽減税率」導入に反対する意見書提出に関する陳情	採択	配付
204	平成30年8月30日	国宝江田船山古墳出土品の里帰り展実現に関する陳情書	採択	総務文教 常任委員会
216	平成30年9月6日	和水町の防犯対策等における町有街路灯の設置について（要望）	採択	総務文教 常任委員会
218	平成30年9月6日	街路灯の設置について（要望）	採択	総務文教 常任委員会

## 選挙

熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員に 町長 高巢泰廣を選出した。

## 平成30年度 一般会計補正予算

平成30年  
**12月**  
定例議会  
報告

# 6千405万4千円を追加!!

# 総額 86億989万6千円に増額

平成30年12月定例議会が、12月10日から14日までの5日間の会期で開催された。本定例会では、議員発議1件を含む一般会計補正予算など17の議案を賛成多数で全て原案通り承認可決された。

今回の主な補正は児童福祉費返還金2,148万4千円、町営住宅シロアリ駆除に678万3千円、障害者福祉サービス負担金返還金1,021万5千円、旧農業就業改善センター解体設計費403万円、公共土木災害復旧業務委託料554万9千円などである。

また、11日と12日の一般質問は、7名が登壇し、行財政、移住定住、観光事業等の問題について活発な議論が交わされた。また最終日の14日3件の陳情について採択した旨の委員長報告があり承認可決された。おなじく議員発議による和水町総合グラウンド及びその周辺整備事業特別委員会設置に関する追加議案も承認可決された。

## 一般会計・特別会計補正予算

会 計 名	補正額	予算総額
和水町一般会計	6,405万4千円	86億989万6千円
国民健康保険事業会計	51万5千円	14億6,308万2千円
和水町介護保険事業会計	6,876万9千円	15億9,062万4千円
和水町簡易水道事業会計	34万円	6,036万4千円
和水町下水道事業会計	111万7千円	6,740万5千円
和水町特定地域生活排水処理事業会計	1,435万4千円	1億1,642万3千円

# 年頭の挨拶



# 迎春 2019

新年明けましておめでとうございます。  
2019年1月3日18時10分頃、突然の揺れに驚かれたことでしょう。震度6弱という地震の大きさもさることながら、震源地が和歌山県と聞き衝撃を受けたのでした。甚大な被害が出ていないのが幸いです。多くの被害が出ています。被災されました皆様方にお見舞い申し上げます。

今年、郷土の誇りである金栗四三氏が主人公のNHK大河ドラマ「いだてん〜東京オリンピックピックニック〜」が始まります。「金栗四三生家記念館」「金栗四三ミュージアム」と開館し多くの皆様方が、我が和歌山町に来ていただけるものと思います。

この千載一遇のチャンスを、継続的な町の活性化に活かすべく、執行部と共に「チーム和歌山」として、頑張つてまいります。

二元代表制の一翼を担う町議会が、町民皆様方の代表者として、その役割と責任の重さを、議員一人ひとりが自覚し、更に邁進してまいりますので、町民の皆様方のなお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、大きな地震がありました。平成最後の年が、町民の皆様方にとって、災害の無い、輝かしい一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

和歌山町議会議長 蒲池 恭一

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様の本年1年間が健やかでありますことと心からお慶び申し上げます。

本年は、和歌山町にとって日本中の各地から大変な注目を浴びる年となりそうです。郷土のスター「日本マラソンの父」と尊敬される金栗四三氏をNHKが1月6日から始まる大河ドラマ「いだてん」に取り上げたからです。

世間に和歌山町を売り込む絶好のチャンス！  
二元代表制の一翼を担う町議会が町民の代弁者としてその役割と責任の重さを認識しながら議長を支えてがんばってまいります。

和歌山町にとって2019年が輝ける年となりますようにお祈りします。

和歌山町議会議副議長 森 潤一郎



国立博物館にて

## 議会議員視察研修報告

# 国会陳情、箱根町行政研修と 国立博物館視察

議会運営委員長 高木洋一郎

10月30日から11月1日の日程で、議員全員(12名)による国会陳情、箱根町の行政研修と国立博物館の視察を行った。

国会陳情は、熊本県選出議員(野田、松村、馬場、藤木の4氏)と福岡県選出議員(藤丸氏)、自民党顧問の古賀氏に對して、県道玉名八女線の矢部谷トンネルの早期整備への協力と町道3路線(江田高野、内田吹野、西光寺中林)の整備に関する予算確保について陳情を行った。又、内閣府「まち・ひと・しごと創生本部」に對して、和歌山町振興についての協力要請を行った。

2日目の箱根町では、定住・子育て施策の研修と箱根駅伝ミュージアムを視察した。

箱根町は、和歌山町と人口・面積が同程度の町で人口約1万2千人、面積93km<sup>2</sup>。山林・湖等の割合は92%で町全体が山岳地形である。主な産業は観光

で宿泊施設は400軒を超え年間2000万人の観光客が来訪し、その消費額は約800億円とのこと。又、財政規模は平年ベースで約90億円程度で、その6割以上は自主財源である。しかし、平成の合併をせず、過疎地指定も受けておらず、有利な地方債(過疎債・合併特例債)活用が出来ず、財政が逼迫しており固定資産税の増税が議論されている状況にあった。

人口は自然減に加え、20歳代後半から30歳代の減少が著しく、年間3000人程度ずつ減少している。これは観光業に従事する20歳代前半までの流入はあるものの、その後の人事異動、結婚や転職などで20歳代後半以降の人口流出が著しいとのこと。

定住促進対策として、40歳未満の若者世帯住宅取得補助と民間賃貸住宅家賃補助、そして空き家リフォーム補助などにより、若年層の移住・定住に力

を入れている。子育て対策は、和歌山町とほぼ変わらない施策を展開しているが、出生祝い金と医療費補助は本町が充実していた。特徴的な施策として、スマートフォンでの乳幼児の予防接種通知や成長記録の確認ができるシステムを構築していた。

箱根駅伝ミュージアムは、芦ノ湖湖畔の箱根駅伝ゴール地点に設置され、箱根駅伝に対する金栗四三翁の関わりと歴史をわかり易く展示している。金栗四三翁を縁に、箱根町との交流が促進されることを期待したい。

3日目は、上野の国立博物館の平成館に所蔵されている江田船山古墳出土品を見学。入館して直ぐ右側の古墳時代コーナーには、「銀象嵌銘大刀」がメイン展示され、その他に冠、耳飾り、鏡など古墳時代の主要展示物となっていることに、和歌山町民として誇らしく思った。



# ズバリ!聞きます 一般質問

12月定例会では7名の議員が一般質問を行いました。主な質問事項は次のとおりです。

**庄山 忠文議員 6P**

- ・和水町の今後の財政はどうか

**齊木 幸男議員 7P**

- ・空き家対策・定住化に向けた対策
- ・スクールゾーンは安全か
- ・特老きくすい荘の新築建て替えは急務

**竹下 周三議員 7P**

- ・移住・定住の促進

**高木 洋一郎議員 8P**

- ・若者定住のために住宅政策を

**白木 淳議員 8P**

- ・町民の期待を裏切らないみんなが素晴らしいと思うグラウンド整備を

**秋丸 要一議員 9P**

- ・行財政の改革は待たなし!早急に取り組むべき時だ!
- ・きくすい荘(特老)の経営改善と今後の方向性について

**池田 龍之介議員 9P**

- ・町当局の公有地(町有財産)管理の公正・公平に欠ける杜撰な管理運用を指摘!!

\*一般質問の記事は、質問した議員が600文字程度に要約したものです。原文を尊重していますが、一部編集しています。

\*発言が「～である。」調で記載していますが、質問・答弁は丁寧語で発言されています。

\*会議録は町の公式ホームページで閲覧できます。



庄山 忠文議員

## 和水町の今後の財政は どうなるか

**問** 29年度においては安定した財政が示されているか、今後厳しさが増すと考える。また、特別会計、病院事業会計への一般会計からの繰入が増大するものと思うがその対策は。

**答** (町長) 28年度より普通交付税が減額され、平成37年度において一本算定となる。現在有利な起債を活用して大型事業を行っている。事業完了後は標準財政規模43億6千500万を念頭に収入に見合った事業を行わなければならない。その為に公共施設の集約、統合、除却を行い、財政運営にあたっていききたい。

24年に検討委員会を立ち上げ菊水地区は大体更地化で答申されているが状況も変わってきている。再度検討する必要があると思う。また、ふれあい広場、旧農就センター、老人福祉センターについては住宅地活用は一番良いと思う。今後地元の方々と協議し人事体制をしいて早急に始めたい。

**問** 県道玉名一八女線の和仁地区600mの道路改修は20年前より計画されているが町として今後どう進めていくか。

**答** (町長) 上和仁から本庁までの道路は議会での道路整備推進委員会や、県も合併支援道路として位置付けし、現在徐々に整備されつつある。和仁地区の20年前に計画されていた図面は初めて見た。私もトップセールスで地元の方々、議会、共に一丸となって前に進む様努力していく。

**問** 町の遊休資産の活用について、学校統合後の跡地活用の計画はあるか。また、春富地区のふれあい広場、旧農就センター跡地、前原地区の老人福祉センター等を住宅用地としての考えはないか。

**答** (町長) 学校跡地においては



齊木 幸男議員

## 空き家対策・定住化に向けた対策 スクールゾーンは安全か 特老きくすい荘の新築建て替えは急務

**問** 平成14年に購入した菊水の里横の町有地整備計画の設計図の予算と現在の状況は。

**答** (まちづくり推進課長) 平成25年度の前原地区宅地造成測量設計が1千155万円、平成26年度の地質調査費270万円。事業は進んでいない。

**問** 前原地区宅地造成測量に使った税金は無駄になったのか。

**答** (町長) 無駄だったと言われないう対応していく。

**問** 特老きくすい荘の新築建て替えを望む町民は多い。

**答** (町長) 町民の介護・老後を守る、しっかり対応していく。

**問** 菊水地区小学校跡地等検討委員会設置の予算は。

**答** (まちづくり推進課長) 今年度委員会を設置して、3回程度の会合を予定していたが、実施できていない。

**問** 江田高野線の開通時期は。

**答** (町長) 震災復興の影響も有り平成33年度以降完成見込み

**問** 南小学校通学路の牧野小田線と菊水中学校スクールゾーンの安全確保は。

**答** (学校教育課長) スピードを出す車が多いことは確認している。外側線の設置・学校で交通安全教育・見守り隊への周知等対策を進めている。

**問** 日本人初のオリンピック選手がいる和水町の式典等で国旗等の掲揚と国歌等の斉唱は。

**答** (町長) 国際的に当たり前の礼儀。

**問** 韓国公州市と姉妹都市協定40年、広報する看板等はあるか。

**答** (総務課長) 姉妹都市を広報する看板等の設置は無い。

**問** 金栗四三ドラマ放送の際、菊水地区も観光客対策が必要。

**答** (町長) 三加和地区・菊水地区トータルで回廊式誘導していく。



竹下 周三議員

## 移住・定住の促進

**問** 移住定住の促進に関連して、地域おこし協力隊の状況は。

**答** (町長) 平成23年度から今日迄、10名の隊員の委嘱を行い、1年途中途退任者が2名、2年での中途退任者が1名、3年満期退任者が4名、現在3名が現職隊員として活動している。

**問** 協力隊OBも含めて町外の方が移住者として本町に定住して頂く為に必要な事は。

**答** (町長) 居住環境、働く場所、子育て支援等々あると思われる。

**提案** 最も大切なのは、移住者に対する心の支援ではないか。行政として支援体制の強化を望む。また、移住者等若い方々の柔軟な発想と行動力を受け入れ、共に成長していく必要がある。

**■ 商工、観光産業の振興において**

**問** 現在は金栗四三翁関連で奔走するのは理解出来るが、本町の長期的展望についてどの様に考えておられるか。

**答** (町長) 肥後民家村、田中城、

菊水ロマン館、三加和温泉、金栗生家、八神様等々連携して九州管内を中心に集客していく。また、リピーターが増える様に努力していく。

**提案** 本町の未来を考えると町長の意識改革を望む。リーダーシップを発揮して頂きたい。それに伴い行政職員、私共議員も目的意識を明確にして、町民の意見を汲み取りながら進める事が大切である。

**■ 災害に強い町づくりに関連して**

**問** 災害復旧対応の状況は。

**答** (農林振興課長) 平成30年4月の西日本豪雨により農業用溜め池が決壊した事例が多数西日本地区で発生したことを受け、町内56カ所の溜め池の調査を行った。整備をする必要がある溜め池については、関係者と調整及び説明会を行い、災害の拡張防止対策に努めている。

**提案** 今回の事案の様に、先手必勝的対応は最も重要で今後も推進頂きたい。



高木洋一郎 議員

### 若者定住のために 住宅政策を

**問** 人口減少抑制対策としての住宅政策の検討状況は。

**答** (町長) 未利用の公有地の確認調査を行っている。今後、人事体制を整備して、来年度には進展するように努力する。

**問** 合併後の人口減少数を見ると、三加和地区の減少数は菊水地区の減少数の1.5倍である。戸建住宅用地も集合住宅も三加和地区は少ない状況にある。このことをどう考えるか。

**答** (町長) 若い人が住む住宅の確保が必要だと考える。町直営も民間の力を借りることも方策だと思ふ。

**問** 具体的な方策は。

**答** (町長) 宅地造成を最優先に取り組んでいきたい。住宅や宅地の確保は、スピード感を持って取り組みたい。

**問** 旧神尾小学校は閉校して4年9カ月が経過して、未だに活用方針が決定していない。校舎を除却

(施設の取壊し)して、利用し易いようにする必要があり、あると思うが、如何か。

**答** (町長) 旧農就センターは除却方針である。旧神尾小学校校舎も除却を検討したい。



**問** 住宅取得や空き家リフォームへの補助金交付の考えはあるか。

**答** (町長) ソフト対策も必要だと思ふので実施したい。

**提案** 人口減少抑制対策として、学  
校跡地などの未利用公有地を  
居住の場として整備したいとの答  
弁だと理解した。是非、若者が定  
住できる住環境の整備を図っても  
らいたい。



秋丸 要一 議員

### 行財政の改革は待ったなし！ 早急に取り組むべき時だ！ きくすい荘(特考)の経営改善と 今後の方向性について

**問** きくすい荘の経営改善は急務であるが、どのような施策をもつて推進されるのか。

**答** (町長) きくすい荘施設整備等検討委員会答申に基づき課題を整理し、5つの案を基に検討している。

**問** 経営面で23年から赤字転換し7年間で1億9千900万。年平均2千850万の赤字。25年までは、繰越金が7千500万あったが26年度から一般会計からの繰入が始まり4年半で1億8千万、年平均4千万。この様に認識しているがどうか。

**答** (施設長) 言われた通り繰越金が多くなり26年度から繰入を行っている。

**問** 公営で新築の場合基金を全部投入しても返済のために最低約2千万以上の純利益を20年間計上し続ける義務が生じる。将来は返済と維持管理に苦しむのではと推測している。

**答** (町長) 5つのパターンで検討している。具体的な数字は弾き出していない。

**問** 建設ありきではなくもつと議論を深め多角的視点で他の選択肢も考えるべき検討の必要性を示唆している。今、町が検討に値するような選択肢があるのか。

**答** (町長) 今これというものはない。

**問** 町長自身は現時点で将来の具体的な経営戦略をお持ちか。

**答** (町長) 町経営なら低所得者の方々も利用できる施設と考えている。

**問** 思いは理解するが、経営的には成り立たない事だと思ふ。新築しても赤字だったら町の負担は、今より多額になる。新築した意味がないのでは。そこまですて公営の立場で経営するのか。

**答** (町長) 5案以外にも模索する必要がある。公営、公社方式場合によれば民間で検討する余地があると思ふ。

**その他の質問**

- ・ 定住促進策である住宅地の造成について
- ・ いだてん関連質問



白木 淳 議員

### 町民の期待を裏切らない みんなが素晴らしいと思う グラウンド整備を

**問** 現在、和水平岩地区と山鹿市にまたがって、大規模なメガソーラーが建設されているが、町に対するメリット及びデメリットは何か。

**答** (町長) メリットとしては、今までは山林としての課税から事業所としてのその他雑種地の宅地基準の評価となるので税収が増加する。また、太陽光発電設備が設置されることにより、償却資産として固定資産税の課税対象となり、新たに納税されることにより税収が増加する。懸案事項としては、地元行政区等と交わされている協定書にあるように、災害の防止策と自然環境の保全等に常に努めていく必要があると思ふ。

**問** 和水平岩総合グラウンドの整備事業において、借地契約中の土地の売買交渉は進展しているか。

**答** (町長) 第2グラウンド計画予定地に2反の借地があり、将来に渡って持続可能なグラウンドとするためには、買収が望ましいと判断し、地権者と交渉を進めているが、売却の意思は無く、粘り強く交渉していく。

**問** グラウンド整備に掛かる予算案を、町長として率直にどう思うか。

**答** (町長) こんなにもすこい金額かと思つた。しかし、話を聞くと、広大な面積なうえに最大80センチの高低差があるので、均すだけでも相当な費用が要ると納得した。



池田龍之介 議員

### 町当局の公有地(公有財産)管理の 公正・公平に欠ける 杜撰な管理運用を指摘!!

**問** 町有財産である公有地の運用は、公正公平尚且つ適正適切に運用がなされているか。

**答** (町長) 公有財産の運用につきましては、町財務規則、条例等に基づいて運用を行っている。

**問** 適切に行われているとの答弁と認識をいたした。が、旧春富小跡地の利活用は、アクセス・ジャパンに5カ年無償貸与なされているが、グラウンドの片隅に、酒樽のようなものが置いてあるが借用の覚書があるのか、否か。

**答** (まちづくり推進課長) アクセス・ジャパンさんと花の香さん間でしてあるが、町とはない。

**問** 又貸しされる場合は、町も入った所で覚書等を交わすべきと考へる。言葉にも『蟻の一穴...』それと同じだ。

**答** (町長) ご指摘の通り、契約の中で覚書を交わしておく必要がある。

**問** 同小プールの跡地に、小さな祠があるが、町で建立したのか、否か。

**答** (総務課長) 町では建立してない。

**問** 提供している土地については、どのような覚書になっているのか。

**答** (総務課長) 特段の文書の取り交わしはない。

**問** 私も、安全祈願の為の地蔵尊と理解をしている。しかし書面の取り交わしが必要ではなかったのか。

町の財産というのは、言葉を変えらば、町民皆さんの財産であり、行政は管理、負託を受けているだけ。今後このような不手際が起こらないよう苦言を呈する。



同時オープン

# 金栗四三 生家記念館

2019年1月11日(金)  
12月23日(日)

金栗四三が生まれ育った生家の内部を限定公開。造り酒屋だった当時の生家の暮らしの様子を再現展示。金栗四三の幼少期のエピソードや金栗家を紹介するパネルや映像を見ることができます。

**場 所** 熊本県玉名郡和水町中林546  
**開館時間** 9:00~17:00  
**観 覧 料** 【個人】一般/300円  
小・中学生/200円  
【団体(20名以上)】一般/200円  
小・中学生/100円

※就学前児童は無料  
※金栗四三ミュージアムの入場券または使用済半券を提示した「個人」は団体料金とします。

**お問い合わせ**  
和水町教育委員会 社会教育課  
TEL 0968-34-3047



少年時代、選手としての道のり、世界での活躍、指導者としての功績まで。「人間・金栗四三」の生涯の歩みを、くわしくひも解きます！



### 金栗四三 マッピングシアター展示



金栗四三の円熟期、スポーツの振興などの功績を体験できる「マッピングシアター」広い空間を歩きながら、体験・鑑賞できます。

### 金栗四三タッチパネルシステム



金栗四三のクイズや和水町の観光情報を閲覧できるキオスク端末で、和水町の魅力を発信。

### 金栗四三の足形・歩幅体験

金栗四三の走るときの歩幅の足形や、現代のマラソンランナーの歩幅を展示し体験できます。

### 金栗足袋型ソファ



金栗足袋をモチーフとしたソファで、ひと休み！

### 3Dアート写真撮影

グラフィックで表現した金栗四三と3Dアート写真が撮れる展示コーナーで展示作品の一部になれる！

### 韋駄天登校を映像で体験



玉名北高等学校まで往復12キロの道のりを毎日走って通学する金栗四三を映像で体験できます。

### CG映像体験

小学校・中学校時代のエピソードを当時の風景を再現したCG映像などでわかりやすく説明します。

# 走り続けた92年！ 日本マラソンの父『金栗四三』

## 「黎明の鐘Ⅲ」

三度のオリンピックに出場した金栗翁は日本人の体力向上が第一と考え、全国の学校を訪問して走ることに楽しさと体育の振興に尽力します。特に、第一次世界大戦後の敗戦国ドイツで見たスポーツに親しむ女性たちの強烈な印象から、女子体育の振興を考えました。

女学校に奉職して走り方やテニスの指導を始めます。そして、1921(大正10)年9月30日。女性皇族の臨席を仰いだ日本初の女子テニス大会を実施。そして翌年には女学校陸上競技大会を実施しています。現在、女性がスポーツに親しむ姿は当たり前前の光景

ですが、女性とスポーツは無縁のものであった当時にあつては、画期的なことだったのです。

和水町出身の廣田彩花さんは、女子バドミントンのダブルス世界ランク1位(2018年7月現在)の選手に成長しています。金栗翁は、「女性スポーツの黎明の鐘」を鳴らせたのです。

さて、マラソン普及に話を戻しましょう。

ストックホルム五輪後には、長距離走選手の育成のために「駅伝大会」を企画したり、御殿場から富士山頂までを走る高地トレーニングを実践しています。あるいは、電信柱練

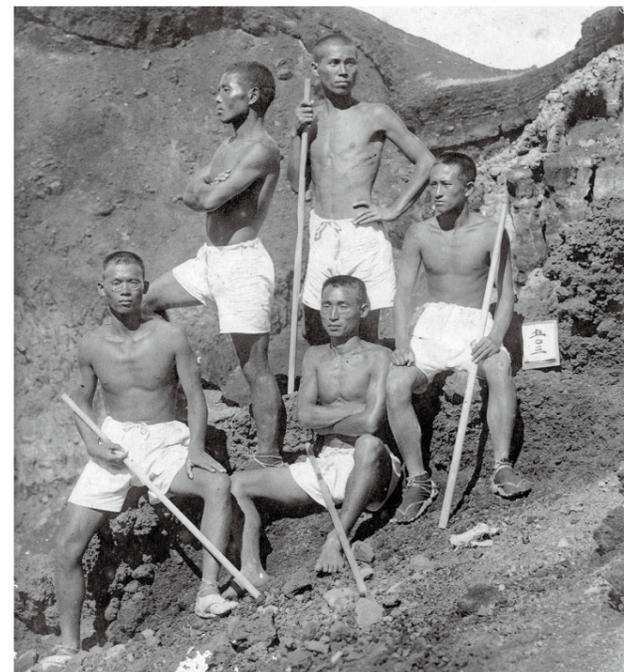
習法(インターバルトレーニング)を始めたりして、ストックホルム五輪での経験を糧に、マラソン練習法を開発しています。そして、自らも選手としてマラソン大会に出場しています。

装備にも工夫をしています。ストックホルム五輪では足袋を履いて、硬い舗装道路を走った経験から、ランニングシューズの研究を始めます。当初は足袋の底を厚くしたりしていましたが、ハリマヤの協力を得て「金栗足袋」なるものを開発します。金栗足袋は、今で言う地下足袋で靴底がゴムで出来ており、布底の足袋よりも脚への衝撃をはるかに和らげるものでした。

リーズにおいても「黎明の鐘」を鳴らせたのです。



マラソン足袋



富士高地トレーニング(左から2人目が金栗四三翁)

いよいよ、大河ドラマ「いだてん」の放送が始まります。金栗ミュージアムと生家記念館も併せてオープンします。これを契機に、和水町を訪問する人の増加が期待できます。和水町の名を全国の人に知って貰う機会でもあります。「おもてなし」の心で来訪者を迎えましょう。——完——  
参考文献：走れ25万キロ(長谷川隆道著)、消えたオリンピック走者(佐山和夫著)  
文責：高木洋一郎

## 金栗四三ミュージアム

熊本県玉名郡和水町大田黒623-1  
(国道443号沿い三加和温泉ふるさと交流センター隣接/菊水I.Cから車で約12分)  
<http://www.kanakurishiso.jp>

金栗四三ミュージアム 検索

スマートフォンはこちらから▶



**開館時間** 9:00~17:00 [入館は16:30まで] / 年中無休  
※オープン初日(2019年1月11日(金))及び最終日(2020年1月13日(月・祝))の開館時間は通常と異なります。詳細はホームページ等にてご確認をお願いします。

**お問い合わせ** 入場券販売管理センター 0570-000-644 (月~金 9時~17時)

**入場料** [普通入場券] 大人(高校生以上) 600円 前売/480円  
小人(小・中学生) 300円 前売/240円  
[団体入場券(20名以上)] 大人(高校生以上) 480円 小人(小・中学生) 240円  
※金栗四三生家記念館の入場券または使用済半券を提示した「個人」は団体料金とします。※団体でのご来館の場合は、事前の予約が必要です。入場券販売管理センターまでお問い合わせください。※前売券の販売は、2019年1月10日まで

**チケット取扱所** ■チケットぴあ/ローソンチケット/ローソンチケット各スポットおよびローソン・ミニストップ各店/チケットぴあ各スポットおよびセブンイレブン各店/熊日プレイガイド  
※上記販売窓口で購入の場合、別途手数料がかかります。販売窓口にてご確認の上、ご購入ください。

**【注意事項】** ●本券は、会期中1枚につき1人1回限り有効です。なお、再入場はできません。●入場前に半券を切り離すと無効になります。●本券の払い戻し、再発行はできません。●展示品には手を触れないでください。●館内では係員の指示に従ってください。指示に従わずに生じた事故、お客様の不注意による事故などについて主催者は責任を負いません。●展示内容、開館時間・期間などは予告なく変更する場合があります。【館内での禁止事項】①許可された撮影ポイント以外での写真撮影 ②携帯電話の使用 ③飲食 ④喫煙 ■次の場合は、入場券を所持しても入場をお断り、もしくは退去していただく場合があります。①危険物、他人の身体等に害を及ぼす恐れのある物、円滑な運営を阻害する恐れのある物を携帯している場合、②顔直し、又は著しく異様な服装や乱暴な言動で他人に迷惑をかけるなど、会場内の秩序を維持する上で好ましくないと思われる場合、③会場内に動物等を持ち込むとする場合、ただし、身体障害者補助犬などはこの限りではありません。■次の場合は、会場・施設等への入場を制限することがあります。①地震、台風等の自然災害により建築物等の倒壊が予想される場合、②過度の混雑により雑踏事故の発生が予想される場合、③その主催者が必要と認める場合。